

計算書類に対する注記

特定非営利法人
産業クラスター研究会
平成25年3月31日

1 重要な会計方針

(1) 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金・前払費用・敷金・預り金及び未払い法人税等を含めることにしている。

なお、前期末及び当期末残高は下記2に記載するとおりである。

(2) 消費税及び地方消費税の会計処理

税込方式を採用している。

2 次期繰越収支差額の内容は、次の通りである

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	1,453,547	787,495
前払費用	66,308	66,308
敷金	364,088	364,088
合計	1,883,943	1,217,891
未払金	53,030	7,025
未払法人税等	120,000	120,000
前受金	10,000	0
預り金	15,277	34,464
合計	198,307	161,489
次期繰越収支差額	1,685,636	1,056,402

3 保証債務、担保提供資産はない